

# 教務所 たより

発行者

小松教務所

〒923-0904 小松市小馬出町26番地

Tel 0761-22-0555

Fax 0761-22-0529

2019年11月1日発行

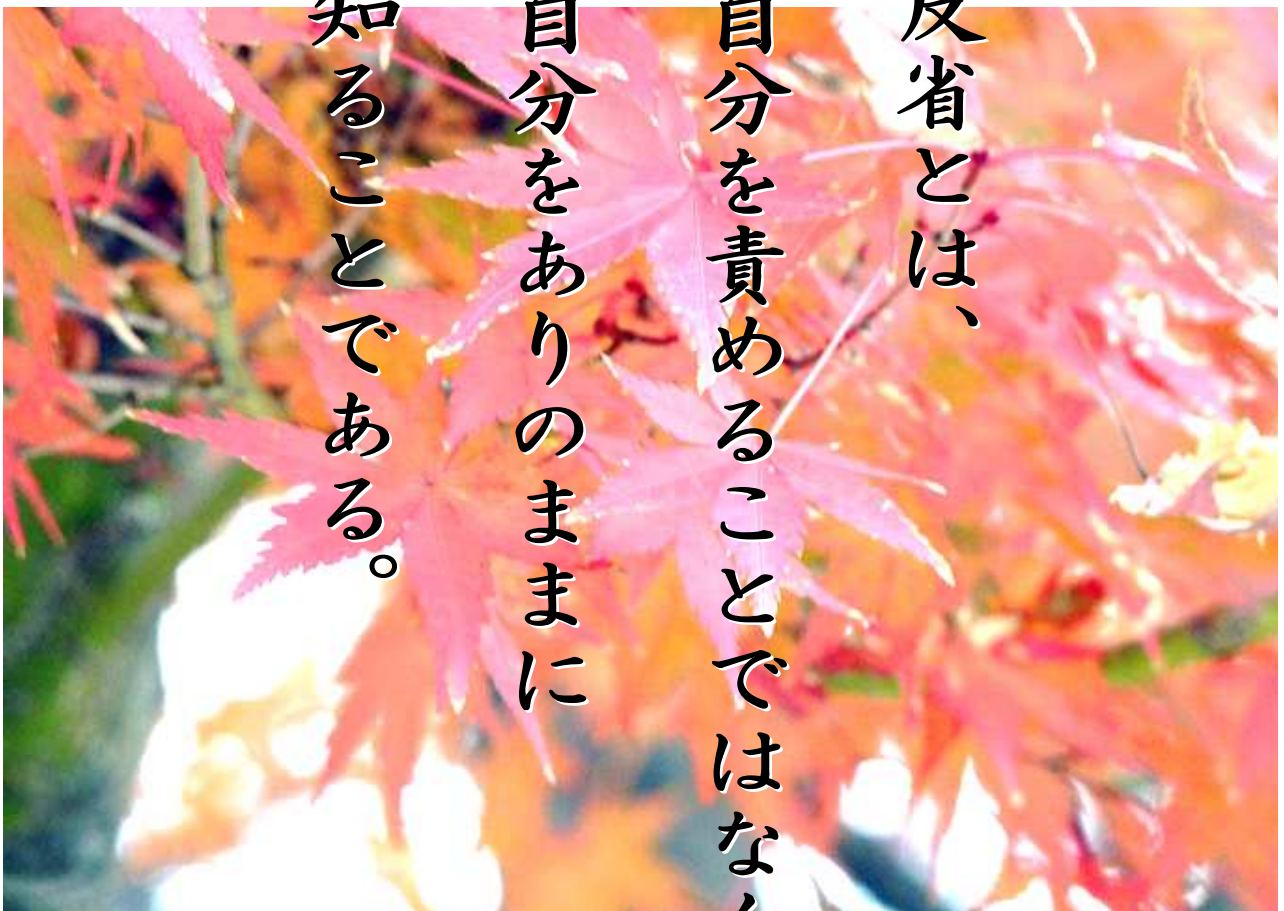
今日の掲示伝道

反省とは、

自分を責めることではなく

自分をありのままに

知ることである。



# 今月の教化事業

下記のとおり実施いたしますので、皆様お誘い合わせのうえ、是非お参りください。

## ● 日曜講座（午前9時30分から勤行、11時30分終了予定）

< 2019年 11月 >

期 日	講師名	備 考
11月3日	菊池 正見 氏	高岡教区駐在教導
10日	朝倉 尊寿 氏	福井教区駐在教導
17日	西山 郷光 氏	小松教区駐在教導
24日	休講 (本山報恩講のため)	

< 2019年 12月 >

期 日	講師名	備 考
12月 1日	日野 幸子 氏	蓮光寺 (小松市蛭川町)
8日	西山 和國 氏	西光寺 (能美市秋常町)
15日	休講 (同日の同朋の会報恩講にお参りください。)	
22日	前川 賢真 氏	金福寺 (小松市佐美町)
29日	休講 (年末休暇のため)	

## ●十二日講

- ◇ 日 時 11月12日(火)  
午前9時30分から11時30分まで
- ◇ 会 場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 講 師 白城 壽一 氏(静照寺・能美市徳久町)
- ◇ 講 題 「信樂受持甚以難」
- ◇ 主 催 十二日講門徒会

**\* 12月の十二日講 \***  
講師 林 拓 氏(誓立寺 能美市辰口町)

## ●真宗本廟御正忌報恩講法要団体参拝

- ◇期 日 2019年11月27日(水)
- ◇行 き 先 真宗本廟(東本願寺)
- ◇募集人数 80名(大型バス2台)
- ◇参加費 8,000円〔バス代、昼食代等込〕
- ◇申込み 申込書に必要事項をご記入の上、参加費を添えて  
11月8日(金)までに教務所にお申込みください。



《10/23現在の申込者数》  
**19名**

◇ 日 程	7:15 松寿園集合	13:15 結願速夜集会
	7:30 松寿園出発	※門徒感話 飴野一郎氏
	11:30 真宗本廟内にて「お斎」	16:30 真宗本廟出発
	12:00 お買い物休憩・報恩講]サト	20:00 松寿園到着

◇その他 日程等の詳細については、参加申し込みチラシをご覧ください。

# 先月の行事

## ●常磐会館報恩講が執行されました。

10月1日（火）、常磐会館（小松教務所）を会場に常磐会館報恩講が執行されました。

法要は、午前・午後で延べ36名の教区内僧侶が出仕され、約70名の参拝がありました。法話は、予てよりお願いしておりました佐加戸弘氏が体調不良のため、急きょ、佐加戸氏よりご紹介いただきました高木淳善氏（滋賀県草津市 覚成寺）にお話をいただきました。



法要の様子



講師 高木 淳善 氏

講題は「世の盲冥をてらすなり」とされ、「私たちはふだん、自分が迷っていることすら知らずに生きております。」と、ご自身の様々なエピソードを、時に笑いを交えて丁寧に語られ、「このような私たちのあり方が盲冥であり、阿弥陀さまの本願は、盲冥というわが身の事実をてらしてくださっております。」とお話し下さいました。

高木先生におかれましては、急なご依頼にも関わらずご法話を賜りましたこと、心より御礼を申し上げます。

また、この度の報恩講執行にあたりましては、9月27日（金）に、組門徒会の皆様にご協力をいただき仏具の「おみがき」を行い、報恩講前日の9月30日（月）には御伝鈔拝読を行いました。御伝鈔拝読は、大聖寺教務所員の協力のもと教務所長が拝読いたしました。

加勢いただいた組門徒会・坊守会・同朋の会の皆様を始め、多くの方々のご協力をいただき、共に報恩講をお勤めすることが出来ました。心より御礼申し上げます。

【報告：小松教区駐在教導 西山郷光】

## ●御仏供米進納上山を実施しました。

10月5日に真宗本廟（東本願寺）において、「いのちを育むプロジェクト」の一環として小松教区から総勢21名が参加し、青少幼年教化部門で育てた「いのちを育むプロジェクト米」を御正忌報恩講の御仏供米として進納しました。

到着後、まず小松教区十二日講の寄進したお内仏を見学し、昼食後は阿弥陀堂に移動して、採納式が行われました。

採納式の際には、八島財務長から「田植えをし、稲刈りをするという米作りの手順を学んで、これからも大切に育ててほしい」との言葉をいただきました。

採納式後には本廟部式務員に、どのように御仏供が作られているのかを御仏供所で説明いただきました。御正忌報恩講にお供えされる子どもたちの顔より大きな仏器には参加者も驚いていました。

12月には、「子ども報恩講」を開催しますので、是非ご参加ください。

【報告：小松教務所 書記 山本 由惟】



採納式の様子



集合写真(御影堂)

# 来月の行事

## ● 寺族研修会

- ◇ 日時 12月5日(木) 18:30から20:30まで(受付:18:00)
- ◇ 会場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 講師 山口 昭彦 氏(京都教区丹波第二組圓正寺住職・元大聖寺教区駐在教導)
- ◇ テーマ 「相続講賞典の歴史と意味」
- ◇ 講題 「相続講の歴史と意義—加賀におけるお講の伝統—」

## ● 真宗同朋の会報恩講 ※小松教区推進員連絡協議会共同事業

- ◇ 日時 12月15日(日) 9:30から15:00まで
- ◇ 会場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 講師 梶原 敬一 師(姫路医療センター小児科医長)

## ● いのちを育むプロジェクト「子ども報恩講」

- ◇ 日時 12月22日(日) 11:30から14:00まで
- ◇ 会場 常磐会館(小松教務所)
- ◇ 主催 青少幼年教化部門

# 教務所 からのお知らせ

## ● 東本願寺出版発行 新規教化教材のお知らせ

食前・食後ことば 御膳掛け紙(李惠 絵)

(B3判、50枚入 1,296円(割引対象外))



「食前・食後のことば」を唱和していただけるよう掲載した膳掛け紙。

書画家 李惠氏による筆文字に素朴な根菜のイラストがあしらわれており、「お齋」のお膳に使用いただけるほか、額に入れて食堂に掲示するなど活用いただけます。

食事をとおして、いのちのあり方を考えるきっかけに、ぜひ皆さんで「食前・食後のことば」をご唱和ください。

## お詫びと訂正

『教務所たより』10月号の2頁及び先月末同封の各寺院報恩講日程一覧に下記のとおり誤植がありました。

ここにお詫びして訂正いたします。申し訳ございません。

(1) 2頁十二日講の開催案内中

誤 10月12日(金)

正 10月12日(土)

(2) 2019年度 寺院・教会報恩講日程一覧 11月

専照寺様報恩講

誤 11月11日(月)

正 11月12日(火)